

船舶事故等調査報告書

平成25年6月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2012横第126号
事故等種類	衝突（護岸）
発生日時	平成24年7月22日（日） 16時45分ごろ
発生場所	三重県志摩市深谷水道北口 深谷水道北口灯台から真方位166°240m付近 （概位 北緯34°15.9′ 東経136°51.5′）
事故等調査の経過	平成24年8月6日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報	
船種船名、総トン数	水上オートバイ <small>アールエックスティ</small> R X T、0.2トン
船舶番号、船舶所有者等	不詳、個人所有
乗組員等に関する情報	操縦者、操縦免許不詳
死傷者等	軽傷 3人（操縦者及び同乗者2人）
損傷	右舷船首部ゴムフェンダーが脱落、右舷船側に擦過傷
事故等の経過	本船は、操縦者が操縦し、同乗者2人を乗せ、可航幅約22mの深谷水道を約10ノットの対地速力で遊走中にバランスを崩し、平成24年7月22日16時45分ごろ同水道の護岸に衝突して乗船者3人が擦過傷を負った。
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 東南東、風力 2、視界 良好 海象：潮汐 上げ潮の中央期
分析	
乗組員等の関与	不明
船体・機関等の関与	不明
気象・海象の関与	不明
判明した事項の解析	本船は、深谷水道を遊走中、同水道の護岸に衝突したものと考えられるが、操縦者から情報を得られなかったため、衝突に至った状況を明らかにすることはできなかった。
原因	本事故は、本船が、深谷水道を遊走中、同水道の護岸に衝突したことにより発生したものと考えられる。